

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2022年3月1日 222号
世界平和地球村の建設と自然環境の保護

養蜂



養蜂箱から蜂蜜を収穫する。1月19日



巣箱から巣枠を取り出す。

パンタナールの恵みをレダの産物に！

大自然が創造本然の営みを保つパンタナール。そこでは原初の生命力がみなぎっています。人間がエゴそのままで踏み込めば、たちまちすさまじい反撃を受け、感謝の心で謙虚に臨めば、恵みの扉が惜しみなく開かれることもあります。その恵みの一つをいただく養蜂は、人と万物がワイン・ワインの関係の中でのみ成り立ち、SDGsの精神にもかなう事業と言えるでしょう。

レダでは、開拓初期より試験レベルでの養蜂が試みられてきました。初期には青木賢次郎氏が、近年では青年の野口優太さんが熱心に養蜂研究に取り組みました。現在は岩澤所長の監督の下、レダの產品の一つとして発展させようとする努力がなされています。養蜂を行うことのメリットについては、昨年レダで養蜂の作業を体験してきた本田佳香さんの記事（四面）をご覧ください。

南米大陸には多種のハチが生息しています。レダでも私たちが天然のハチの巣と偶然に接触することは珍しくなく、うつかりぶつかると、大変な目に遭います。先住民が毒アリや毒蛇以上に恐れるのが、ハチなのです。そもそもとアメリカ大陸には、ミツバチがいなかつたのですが、セイヨウミツバチが導入されてから、新天地で大繁殖しました。その後、アフリカから導入したやや凶暴な性格を持つアフリカミツバチが巣箱から逃げ出し、セイヨウミツバチとの交雑で生まれたアフリカナイズドミツバチが繁殖しました。このハチはプロポリスをよく作るので、主としてブラジルの養蜂家に利用されています。

ジャティ（Yatei）と呼ばれる、針を持たないハリナシバチの一種で、体長5ミリほどの小型のハチもいます。その蜂蜜は目の感染症に特效があるとして、先住民の間では古くから民間療法に使われてきました。ジャティの養蜂は難易度が高いとされています。

レダ基地スナップ



源田さん(前列左2)とヌワビシさん(前列右)の歓送会。1月25日



思い出に満ちたレダを飛行機の窓から。源田さん撮影。1月26日



パプロさん50歳の誕生日。1月15日



岩澤所長へ、HAPPY BIRTHDAY! 1月22日



岩澤所長71歳の誕生日。1月22日



養蜂箱から蜂蜜を収穫。1月19日



2回目のワクチン接種：オリンポ市で。1月18日



ヌワビシさんの誕生日のお祝い。1月18日



新生の仔魚に餌を与える滝川君。



孵化7日目の仔魚を養殖池に入れる。1月18日



公館前でピクニック：美味しいマンゴー。



2022/01/12 08:05:25

受精後3時間経過したパクーの卵。



2022/01/12

受精後11時間経過したパクーの卵。1月12日



2022/01/15 02:

孵化4日目のパクーの仔魚。1月15日

持続可能な福地建設をめざして(9)

雇用は人と人の心情関係が基本

和田賢一

8 働きがいも
経済成長も



単に表現すれば、「健全な経済成長を進め、それに伴つて人々が安定した働き場所が確保できるように」ということでしようか。

このSDGsの二、三のことを示します。一つは持続的な経済成長の分野で目指すゴールについて、二つ目は、その経済環境の中での働き方を示す点です。人々がどのような働き方をするかという点です。

最初の点は、あまりにも膨大な、かつ高度な経済的、政治的な課題を乗り越えていかねばならないものであります。それは政界、官界、財界のトップが国の舵取りをするようなものです。ゴール8のターゲット10項目のうち6項目が、そうした点について記載されています。

では、働く人の雇用環境について、これは国民一人一人と直接的に関わってくることですから、この点に注目して話を進めてみたいと思います。ターゲット10項目のうち、5番から8番までがこれに関連するものです。それをお約束すると次のようになります。

5番 「若者、障害者を含むすべての男性・女性は、人間らしい仕事に従事し、同一労働同一賃金を達成する」 6番 「若者の就学を進め、就労への職業訓練を進める」 7番 「強制労働を根絶、奴隸制や人身売買を終わらせる。児童兵士の募集・使用を含む、児童労働を禁止する」 8番 「男女を問わず移住労働者の安定した雇用環境、諸権利の保護、安全・安心な環境を促進する」

わが国から見た場合、いまさらこのような点を改めて指摘しなければならないのかという文言もあります。しかし、アフリカをはじめ、中南米、アジア



共同作業で仕事のモラルとスキルとを共有できる。

などでは、過酷な労働環境の中で生活する人々がいるのは事実です。

劣悪な労働環境で従事していた人々が悲惨な事故に巻き込まれたニュースが話題となりました。それは2013年4月24日、バングラデシュの首都ダッカの郊外サバールにある商業ビルが突如倒壊しました。亡くなつた人は1100人以上、負傷者250人以上、行方不明者500人という大惨事でした。後にビルのオーナーらが、安全管理がなされていなかつたとして逮捕されました。

このビルには銀行などが入っていましたが、大半は縫製工場で、27の有名ファッショングランドの縫製工場もあつたために、世界的に話題になりました。これほどの大惨事の原因是、バングラデシュでは低賃金で就労させることができるるために世界のアパレル会社が進出、地元利益をあげるために、劣悪な労働環境で人々を働かせていましたというわけです。

この惨事の後、バングラデシュでは「火災予防お

このビルには銀行などが入っていましたが、大半は縫製工場で、27の有名ファッショングランドの縫製工場もあつたために、世界的に話題になりました。これほどの大惨事の原因是、バングラデシュでは低賃金で就労させることができるるために世界のアパレル会社が進出、地元利益をあげるために、劣悪な労働環境で人々を働かせていましたというわけです。

この惨事の後、バングラデシュでは「火災予防お

A photograph showing three individuals sitting outside a building with light blue trim. On the left, a woman in a dark blue and white striped top holds a small glass. In the center, a young girl in a maroon hoodie sits with her hands on her cheeks. On the right, a man in a red and grey t-shirt with a logo sits with his hands clasped. The background shows a doorway and some laundry hanging.

えることがしばしばです。しかし、SDGsの精神は「あらゆる場所のあらゆる人が幸福になることを求めている」のであり、経済的視点とともに「人の繋がり」を重視することを忘れてはなりません。
翻って、パラグアイ・レダで開拓を進めている私たちにとって、仕事をともにしている地元の従業員たちとその家族をどのようにみることが大切でしょうか。無論、大企業と中小企業、個人経営とでは必ずしも、上司と部下、経営者と従業員の関係の色合いは違うかもしれません、基本は何と言つても「人と人の繋がり」は他を貴ぶ心ではないでしょうか。

私たちは人としての基本的な生き方を学んで、レダに入植したのであれば、片時も忘れず隣人を尊く思いながら活動したいのです。(つづく)

レダ体験者へのリモートインタビュー

本田 佳香（ほんだ よしか）さん.. 昨年4月にレダに赴任した4名のボランティアの一人。今年1月に帰国するまで、他の3名と同様、熱心に奉仕活動をしてきました。第21回国際協力青年奉仕隊員。

Q レダではどんなことを担当しましたか？



A 石鹼やクリームも生産することができるため、メリットが多くとても希望的な事業であると感じました。
Q レダで最も苦心したことは何ですか？
A 暑さと蚊です。私たちが滞在していた時は、蚊が

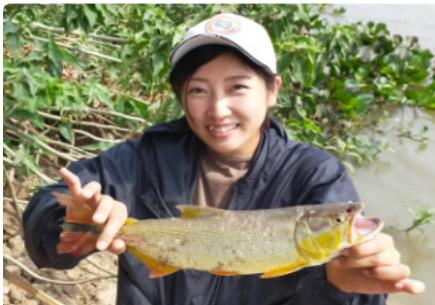
いプロジェクトだと分かりました。例えば、農作物や森林の受粉を蜂が助けることで自然を保護できます。また、人件費も比較的に少なくて済みます。蜂蜜は常温保存ができ、消費期限も長いため、運搬・流通の面でも有利です。ほかにもメリットは、たくさんあります。畜だけではなく、蜜浦で切り分ける作業を手伝いました。

人間に命をくれる豚に真心をこめて。中で行う仕事は大変でした。現地の従業員たちと力を合わせてやり遂げた時の達成感はとても大きかったです。

養蜂プロジェクトでは、まだまだ巣箱の数も少ない状況ではありますが、事業計画書を岩澤所長と一緒に立てていくことで、事業化するのに、とてもい

Q レダではどんなことを担当しましたか？
A 養豚と養蜂のプロジェクトを担当していました。養豚では、豚たちを世話することの大変さや、命をいただくことの有難さを身をもって感じることがで

少ない時期でしたが、場所や時間帯によつては多い時もあり、特に帰国前の一ヶ月くらいは蚊が多かつたです。虫よけスプレーをして、長そでを着ていても、蚊が何十匹と集まつて刺してきました。私は暇さえあれば釣りをしていたので、釣りの最中、蚊の多さと暑さに苦心しました。



バラクの中でも愛と感謝の生活を通して、内的にも外的にも成長できる場所だと思います。ぜひ、多くの人に行つてほしいです。レダの前進と発展を祈っています。■

アイ川でドラドを釣りました。然保護に関わる仕事をしたいです。できればもう一度レダに行って、もつとレダの前進と発展に貢献したいです。

その他、何でもどうぞ。
大きな理想と目的のため
にレダに関わってきた全て
の人たちに対して尊敬の気
持ちでいっぱいです。自然

A group of people in a kitchen. A man in a light-colored shirt and cap is pouring liquid from a large glass container into a smaller one. A woman in a maroon top and a man in a blue shirt are standing behind him, smiling. The kitchen has wooden cabinets and a window in the background.

一般社団法人
南北米福地開発協会 事務局

213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口 3-11-15
岩崎ビル 4F

電話: 044-829-2821
FAX: 044-829-2820

支援金振込口座：ゆうちょ銀行
記号10280 番号61349751
一般社団法人 南北米福地開発協会

E-メール:office@asd-nsa.com
ホームページ:<https://asd-nsa.com>
 Facebook:<https://www.facebook.com/ledaproject.jp/>

会員の皆様へ

会員の皆様には、周囲の方々にレダ・プロジェクトを紹介し、入会の案内をしていただければ幸いです。紹介用のパンフレット（印刷済み）、および入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。



<https://asd-nsa.com/nk/>

入会申し込みは、
左のQRコードから、
グーグルフォームで
も行えます。
パソコンでは、下
記のURLにアクセ
スしてください。

レダ・プロジェクト紹介用 パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの端末で、または印刷してクリアファイルに入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>